



のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会（まち協）
まち協通信あすなろ

会長 大淵 泰範 / (文責) 事務局 楠 良司
 事務局 のぞみがおか生楽館 Tel 75-6607 FAX 75-6617



《自治会バス部会》

部会長 山下 廣昭

第9回「ふくおか地域づくり活動賞」準グランプリ受賞

28年11月27日行橋市で、地域づくり活動に取り組んでいるグランプリ候補5団体の中から、地域の皆様・行政・企業の方々の協働活動内容が準グランプリ賞を受賞する事が出来ました。受賞後、たくさんの参加者から行政の援助なしで、自治会主導でここまでやれる事に感心しました。また、我々の地区も自助・共助・公助・企業の連携を参考に検討したいと、数人の参加者から質問を受けました。他の地区で住民の足に困っている人の解決になれば、何時でも見学や説明に対応可能な事をお伝えしました。



自治会バス部会全員が地域の皆様・行政のご協力を頂き、10周年に向かって利用者さまにやさしい、安心・無事故運行を目指して研鑽してまいります。

ボランティア運転手募集中

***あなたのボランティア運転手の姿をご家族に自慢しませんか！**

(土曜日限定運転可) 募集要項問い合わせ先 75-6607 (生楽館)

《スポーツ部会》

スポーツで 人がつながる まちづくり



平成28年10月に「スポーツ部会」の設置を行い、ソフトボール交流会(11月3日)、卓球練習会(12月10日)を行いました。さらに、3月18日(土)は、ゴルフ大会を開催することになっております。下期にスタートしたスポーツ活動ですが、3つの行事を開催することができました。次年度は、さらに充実した「だれもが参加しやすい」スポーツの取り組みを行いたいと考えています。

次年度のスポーツ行事を楽しみにお待ちしております。

ただ今、スポーツ部会は、メンバーを募集しています！

地域のスポーツ団体の皆様、スポーツが大好きな個人の方、大歓迎です！
 のぞみが丘小学校区を対象とした「スポーツイベント」をやってみようかなあ〜と、思われている方は、ぜひ、まち協のスポーツ部会にご参加お願い致します！



※まち協通信に掲載希望の内容がございましたら、のぞみがおか生楽館にお声かけください

《青少年育成部会》

部会長 中間 敏久

12月10日、新規行事の「ふれあいスポーツ大会」を開催しました。この行事は子どもと高齢者がスポーツを通して親睦を深めるのが主な目的です。今回は、三国中学校ソフトボール部の部員の皆さんに協力を仰ぎ、大会の進行を手伝っていただきました。



また、中学生の立場から行事進行を通して、子どもや高齢者の皆さんとコミュニケーションをとって貰うと言うねらいも含んでいます。競技の種目は、だれでも気軽に参加でき、ゲーム感覚で簡単にできる、「ダーツ」と「ペタンク」にしました。

開催日1週間前には、「七夕学遊クラブ」に競技指導をお願いして、中学生と育成会、それにまち協スタッフが集まり、競技の進行がスムーズに運ばれるようにリハーサルも行いました。



さて、大会当日は、子ども8名、大人4名、60歳以上の大人が21名、の計33名の競技参加者が集まりました。それに加えて、三国中学校ソフトボール部員が17名、のぞみまち協が10名、のぞみ小・三国中の育成会が11名、七夕学遊クラブ10名、希美だんごの会9名の計57名がスタッフとして参加しました。



中学生は主に競技進行や審判を、その他のスタッフはコートの設営や後片付けを受け持ち、競技中に手が空いた中学生やスタッフは、競技者といっしょに「ダーツ」や「ペタンク」をして楽しく過ごしました。

競技が終わった後は、希美だんごの会の皆さんに作って頂いた、「おにぎり」と「豚汁」を全員でいただき、最初から最後まで笑顔の耐えない楽しい一日となりました。また、高齢者の方々は中学生にお世話して貰ったことがとても気に入られて「来年も、開催してほしい」と仰っていました。



三国中学校ソフトボール部の皆さん、ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。



「糖尿病講演会」を行いました！

平成 29 年 1 月 22 日（日）希みが丘公民館にて、糖尿病の講演会を行いました（参加者 70 名）。

糖尿病は現在 11 人に 1 人は予備軍で、治療している方が多いと云われている病気です。

私たち健康福祉部会では、現在治療中の方、そしてこれから糖尿病の事をもっと知っておきたいと思っていられる方々のお役に立ちたい、と思い、福岡市中央区高砂の「三村かずお内科クリニック」の三村院長に講演をお願いしました。

参加して頂いた皆様には資料を渡して、その資料を見ながらの講演でしたが、「糖尿病の治療にかかる費用」「合併症の病気（例えば腎臓病、失明、心筋梗塞など）」のお話や「糖尿病を遠ざける予防法」「上手につき合うケア」など年齢を問わず身近に感じられるお話ばかりでした。

時々は怖い話、時々には愉快的な話と、あっという間の 1 時間 50 分でした。最後には参加された方に質問を頂き、三村院長だけでなく栄養士の方も答えられるという場面も見られました。



そして、参加された方にアンケートをお願いしましたところ、その結果「今後も講演会を多くして下さい(特に認知症)」「健康体操を(脳トレ)」というご意見が多く寄せられました。また「今日の講演会はとても良かった分かりやすかった」「今後もぜひ実行して下さい」などの嬉しいお声も頂きました。

最後に寒い日にもかかわらず、多くの参加者の方々に来ていただいて、本当にありがとうございました！



2017 地域文化祭も楽しみです！！



昨年、10 月 16 日に 2016 地域文化祭を開催しました。当日は生憎の雨模様となりましたが、会場である体育館は皆様の思いあふれる「動」のステージ、校舎内では、見事な作品に心穏やかになる「静」を感じ取れました。

外では、雨模様の中、たくさんの模擬店で「楽」しく昼食をことが出来ました。

来年度、2017 地域文化祭も今年度以上の盛り上がりを見せてくれるものと期待しております。

是非とも、皆様のご参加をお待ちするとともに、のぞみが丘小学校区において、文化の薫り高い街づくりに向けて、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



あの熊本地震から、もうすぐ 1 年になります

昨年 4 月 14 日午後 9 時 26 分、熊本県で最大震度 7 の直下型地震が発生し、震源地となった益城町では、家屋の倒壊など甚大な被害を受けました。あの地震からもうすぐ 1 年になります。

地震への恐怖心が少しずつ薄れていませんか？ 自分の身の回りでは起こらないと思っていませんか？ この機会に、地震の怖さを再認識し、自分の身近でも強い地震が起こり得るとの危機意識を持って、「自分の命は自分で守る」を基本とした備えをしっかりと整えておきましょう。

① 家具等は 固定しておきましょう。

すごい勢いで移動し倒れる家具の直撃で、大ケガをするのを防ぎましょう

② なるべく 2 階で就寝しましょう。

2 階建ては 1 階部分が崩れやすいので、下敷きになるのを防ぎましょう

③ 非常食、飲料水を備蓄しておきましょう。

本格的な支援が受けられるまで、少なくとも家族の 3 日分を準備しましょう



燃えるゴミの出し方について～カラスの被害～

昨年 9 月（1 週間）の調査では、希みが丘・美鈴が丘の両区合わせて 9 ヶ所（両区の 0.3%）の被害がありました。逆に見ますと 99.7%のご家庭は被害を受けなかった、という素晴らしい結果だと思えます。

カラスの対策としてはポリバケツに入れて出されるか、出されたゴミにシートやネットを掛けての予防が効果的です。ネットについては、ホームセンターでお買い求めのほか、ごみ収集車（パッカー車）でも販売していますので、作業員にお申し付けください。

- 【 大サイズ：ゴミ袋 3～4 袋分 ¥2,000/枚
- 【 小サイズ：ゴミ袋 1 袋分 ¥1,500/枚 ※ゴミ収集車での販売価格です。】



暖かくなる 3 月から 7 月頃まではカラスの繁殖期になり、散乱被害が多発しますので、特に対策をお願いします。

またゴミ被害と同時に、風で飛ばされないよう工夫をしてくださると助かります。強風の時には道路にポリバケツが転がり…という光景も見かけられますので、ポリバケツの中に“おもし”（水を入れたペットボトルほか）を入れるなど、ご協力ください。

これからものぞみが丘小学校区の美化活動にご協力をよろしく願いいたします。